

小5国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読み書き 82.5%

ねらい：漢字の読み書きができていないかを問う。

分析と対策：漢字を書くときは、トメ・ハネまででいいいに書きましょう。

2 部首 43.8%

ねらい：漢字と部首の知識を問う。

分析と対策：部首は、大きく分けて「へん」「つくり」「かんむり」「あし」「にょう」「たれ」の六種類があります。それぞれ代表的な部首としてどのようなものがあるか、確認しましょう。

3 同音・同訓異字 64.4%

ねらい：文脈を読み取り、同音異義語・同訓異字の中から正しい漢字を選んで書く力を問う。

分析と対策：同音異義語・同訓異字の中から、文脈に合ったものを選んで答える問題です。意味のちがいを理解したうえで、どの漢字を用いるのが正しいのか判断できるようにしましょう。

4 つなぎことば 98.3%

ねらい：前後のつながりから、ふさわしいつなぎことばを読み取る力を問う。

分析と対策：文の前後を見て、どのつなぎことばなら意味がとおるのかを考えましょう。逆接は、前の文と逆の内容がくるときに用います。話題を転換するときの接続語、言いかえるときの接続語など、主な接続語とその用法を確認しておきましょう。

5 説明文の読み取り 52.4%

ねらい：書かれた内容を正しく読み取り、筆者の考えを理解する力を問う。

分析と対策：将来の仕事を考えるとき、「自分がいま好きなことをとがらせていく」ことが大切だと述べている文章です。(3)は直後の段落に着目します。「まず」ということばが出てきた場合、そのあとに二つめ、三つめの内容が書かれているので、確認するようにしましょう。(4)②は「とがった人」になるために必要なものを答えます。(5)はクリエイティブでない人について書かれた部分を見つけましょう。(6)の選択肢は似たような内容ですが、微妙なちがいを読み取ることが必要です。

6 物語の読み取り 37.1%

ねらい：場面の変化を読み取る力を問う。

分析と対策：樹が図書室で出会った「女の人」との少し不思議なやり取りが中心の物語です。(1)は場面、(2)～(4)は樹の心情や様子をつかみます。(7)は本文中の樹の行動や発言をもとに、樹がどのような人物としてえがかれているかをおさえましょう。

全体の平均点は63.6点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。